

ときわ通信

文責；いわき市立湯本第二小学校長 小川幸一

自分磨きの成果が表れた小学校陸上競技大会

～走れ 夢を追い 跳べ 未来へ 投げろ 誇りを胸に～

15日(水)に、小学校陸上競技大会第3ブロック大会が行われました。

当日はこれまでの天気予報を覆し、開会式から雨降りとなりました。幸い大雨とはならず、昼からは雨もやみました。しかし、開会式は、児童を雨に当てないようにするため、観客席下の通路と屋根のあるメインスタンドに児童を移動させ、教職員は本部席の軒下、来賓はテントの中というように変則的に運営をしました。

このような悪条件の中でも、今年の6年生も昨年を上回る好成績を収めることができました。中にはミスがあって自己ベストまでには行かなかった児童もありますが、どの児童も十分に力を伸ばすことができたことに、心から大きな拍手を送りたいと思います。陸上競技大会は、6年生にとって最大の行事です。この日のために5年生のときから体力づくりや種目練習に取り組んできました。特に、今年は、「磨く」という言葉をキーワードにして、自分のよい点や努力点を伸ばし、改善させることに努めさせています。朝の体力づくりのときも、放課後の練習のときも、真剣に練習に取り組んできました。指導担当教員が校務で練習に立ち会えない時でも、自分達で練習メニューに沿って練習しました。練習ばかりでなく、準備や後片付けもみんな協力し合ってスムーズに行っていたことが一番印象的で、体力と共に心も大きく広がったことが実にうれしい限りです。

さらに、現在の朝の体力づくりのときには、来年に備えて5年生も6年生に続けとばかりにこれまでよりも熱心に運動に励んでいます。6年生はこの5年生を応援するように、大会が終わった今でも真っ先に校庭に出て練習の手本を示すと共にアドバイスをして協力しています。このような姿をぜひご覧ください。

なお、7月3日に福島市のあづま陸上競技場において、日清カップ福島県大会に、80mハードル走に常盤君が、女子400mリレーに今大会のメンバーがいわき市代表として出場します。健闘を祈りたいと思います。



【入賞者紹介】

※敬称略

100mA	H・M	組1位	800m走	A・T	組2位
	R・S	組1位	走り幅跳び	T・S	組3位 総合3位
	S・W	組1位	走り高跳び	N・T	組2位 総合2位
100mB	N・O	組3位	女子4×100mリレー	組2位	
	R・O	組3位		N・O、R・S、A・T、N・T(A・O、H・M)	
80mハードル	R・S	組2位 (総合5位)	男子4×100mリレー	組1位	
	M・T	組1位 (総合1位)		T・S、K・Y、R・O、M・T(T・S、S・S)	

———— 7 月 の 行 事 ————

- | | |
|--|--|
| 1 日 (金) 授業参観日、給食試食会
地区懇談会、学級懇談会
AED講習会
3 日 (日) 日清カップ福島県大会
4 日 (月) 5校時限 14:30 下校
~ 8 日 (金) まで
7 日 (木) 七夕集会
8 日 (金) 地区なかよし会 | 1 2 日 (火) 2 年生おでかけアリオス
1 5 日 (金) 図書ボランティアによる読み聞かせ会
1 8 日 (月) 海の日
2 0 日 (水) 第 1 学期終業式 全児童 11:15 下校
2 1 日 (木) 夏休み ~8月24日(水)
8 月 2 5 日 (木) 第 2 学期始業式
※ 8 月 1 5 (月)は、空直のため学校に職員はいません |
|--|--|

< スクールカウンセラー来校日 >

1 3 日 (水)

< 学校司書来校日 >

7・8・11・15・21・22日

プール開き

27日(月)に、全校児童参加のもと、プール開きが行われました。過去2年間は雨のため体育館でのプール開きという淋しいものでしたが、今年はとても暑くなり絶好のプール日和となりました。体育主任からの水泳学習上の注意の後、代表の児童が模範演技をしました。クロール、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライを次々に披露し、その上手な泳ぎに大きな拍手を送っていました。

水泳は小さい頃から水に慣れることが肝心です。より多くプールに入れるよう体調管理に一層注意を払うようお願いします。一度使った水着はご家庭でその日のうちに洗ってください。



ノー・メディア・デーの取組

昨年度から始まった常磐方部PTA連絡協議会の取組みに「ノー・メディア・デー」があります。

本校でも実施し、「テレビを消して食事をしたら親子の会話が増えてよかった。」とか「ゲームでは得られない楽しみ方ができた。」とか好意的な意見が多数寄せられました。

今年も定期的に行います。ぜひ、親子の時間を大切にしてください。

ノート展示

各学級で、ノート整理が上手な児童の一部を展示しています。来校時にはぜひご覧ください。

ノートは思考の足跡であり参考書です。

図書ボランティアの皆さんに感謝

今年も図書ボランティアが組織され、本校児童の読書推進に向けて熱心な取組がスタートしています。

メンバーは、昨年に引き続き同じ方にご協力いただいています。

本の修理、図書室の掲示や環境整備、そして読み聞かせ…と、本当に精力的に活動され、魅力的な図書室となっています。定期的に行われる児童への読み聞かせも好評で、休み時間には図書室いっぱいの子ども達が出てきて、本の世界に引き込まれています。



学力が高い県は読書量も多いという調査結果もあります。夏休みには目標冊数を決めて、読書をさせますのでご協力をお願いします。

青少年健全育成標語コンクールにおいて入賞

佳作 2年生 H・K さん

「テレビより いっぱいはなそう きょうのこと」

上記の標語が佳作に選ばれ、表彰されました。子ども達の願いが凝縮した言葉だと思います。自分を親として振り返ったときに、我が子と十分話をしていただろうかと後悔の念に強いられます。

子ども達は家族との触合いを求めています！